

# 令和4年度

## 新庄市上下水道事業 当初予算(案)説明書

1. 水道事業
2. 公共下水道事業
3. 農業集落排水事業



# 1. 水道事業 令和4年度予算の内訳

## 1. 業務の予定量

	4年度予定	3年度当初予算	増減	対前年度比率
1. 給水件数	14,333件	14,290件	43件	100.3%
2. 年間総給水量	3,726,000m <sup>3</sup>	3,775,195m <sup>3</sup>	▲ 49,195m <sup>3</sup>	98.7%
3. 一日平均給水量	10,208m <sup>3</sup>	10,343m <sup>3</sup>	▲ 135m <sup>3</sup>	98.7%
4. 主要な事業 建設改良事業費	549,788千円	142,078千円	407,710千円	387.0%

## 2. 収益的収入及び支出

### ◆収益的収入◆

(単位:千円、% 税込み)

款 項 目	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
1. 水道事業収益	1,095,874	1,094,518	1,356	100.1
1. 営業収益	924,299	931,872	▲ 7,573	99.2
2. 営業外収益	171,573	162,644	8,929	105.5
3. 特別利益	2	2	0	100.0

### ◆収益的支出◆

款 項 目	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
1. 水道事業費用	1,055,101	1,072,795	▲ 17,694	98.4
1. 営業費用	1,020,727	1,009,708	11,019	101.1
2. 営業外費用	31,322	59,818	▲ 28,496	52.4
3. 特別損失	1,052	1,269	▲ 217	82.9
4. 予備費	2,000	2,000	0	100.0

## 3. 資本的収入及び支出

### ◆資本的収入◆

(単位:千円、% 税込み)

款 項 目	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
1. 資本的収入	141,039	46,324	94,715	304.5
1. 企業債	1	1	0	100.0
2. 負担金	38,909	11,020	27,889	353.1
3. 補助金	71,350	5,500	65,850	1,297.3
4. 出資金	30,778	29,802	976	103.3
5. 固定資産売却代金	1	1	0	100.0

### ◆資本的支出◆

款 項 目	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
1. 資本的支出	783,805	389,098	394,707	201.4
1. 建設改良費	549,788	142,078	407,710	387.0
2. 企業債償還金	234,016	247,019	▲ 13,003	94.7
3. 国庫補助金返還金	1	1	0	100.0

### ◇資本的収支の不足額◇

	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
収入不足額	642,766	342,774	299,992	187.5

### ◀ 資本的収支の補てん財源 ▶

- |                          |            |
|--------------------------|------------|
| 1. 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 | 48,500 千円  |
| 2. 過年度損益勘定留保資金           | 594,266 千円 |
| 計                        | 642,766 千円 |

# 主要事業

## ●交付金対象事業

### 1. 本合海地区配水管布設工事／橋梁添架工事

- ・内 容 市ハザードマップで高浸水区域に位置している畑浄水施設等は、近年の度重なる豪雨災害により令和2年に被災した際に数日間にわたり飲料用水の供給ができなくなるなど、災害時の安定した供給が課題となっています。そこで、指野水系と畑水系を緊急時に相互融通できるよう連絡管を整備し、指野浄水場から畑地区への水道水供給を可能とします。

配水管布設工 L=863.9m

- ・事業費 268,466 千円
- ・財 源 生活基盤施設耐震化等補助金（緊急時用連絡管）  
（1/4補助） 67,100 千円

### 2. 金沢地区配水管布設替工事(第1工区)

- ・内 容 地域防災計画上災害拠点病院と位置付けられている県立新庄病院の建設に伴い、配水本管から病院までの管路について、耐震化のための布設替を行います。併せて東天町及び関屋周辺区域を高区から低区に切り替え高水圧の解消を図ります。

配水管布設替工 L=337.3m

- ・事業費 35,530 千円
- ・財 源 生活基盤施設耐震化等補助金（重要給水施設配水管）  
（1/4補助） 4,250 千円

## ●国・県関連事業

### 1. 金沢地区配水管布設替工事（第2工区）

- ・内 容 県立新庄病院の建設に伴い、県道及び国道の道路改良が実施されています。この事業により水道管の移設が必要なことから、道路改良工事に合わせて布設替を行います。

配水管布設替工 L=217.2m

- ・事業費 10,032 千円

### 2. 昭和地区配水管布設替工事

- ・内 容 国土交通省は、泉田道路開通に向けて、昭和IC入口交差点（国道13号線）の改良を予定しています。この事業により水道管の移設が必要なことから、道路改良工事に合わせて布設替を行います。

配水管布設替工 L=180.0m

- ・事業費 25,916 千円

### 3. 五日町地区配水管布設替工事

- ・内 容 県の北本町飛田線街路整備事業に伴い、道路拡幅及び電線地中化を予定しています。この事業により水道管の移設が必要なことから、道路改良工事に合わせて布設替を行います。

配水管布設替工 L = 200.0m

- ・事業費 27,412 千円
- ・財 源 県移転補償 10,000 千円

### 4. 鳥越地区配水管布設替工事

- ・内 容 県事業の県道角沢鳥越線道路改良工事により、水道管の移設が必要となったことから、道路改良工事に合わせて布設替を行います。

配水管布設替工 L = 168.4m

- ・事業費 22,500 千円
- ・財 源 県移転補償 5,700 千円

## ●新庄市単独事業

### 1. 金沢地区配水管布設工事

- ・内 容 国道13号線旧(株)最北精密前において、店舗等の増加により給水需要が増えることを考慮して配水管の布設を行います。合わせて周辺区域を高区から低区に切替え、管網化し高水圧の解消と安定供給を図ります。

配水管布設工 L = 440.0m

- ・事業費 41,778 千円

## ●建設改良事業費以外

### 1. コンビニ収納及びスマートフォン収納の導入

現在の水道料金等の支払方法は納入通知書による窓口納付と口座振替の2つのみとなっています。利用者からの要望も多いことから、利用者サービス及び納期内納付率の向上を目的とし、令和4年6月より導入を予定しています。

### 2. 漏水調査及び高水圧対策の検討

無効水量の削減と有収率の向上のため、流量測定・路面音聴調査により配水管等の漏水修繕を行うとともに、市内各所の水圧測定調査を行い、配水圧力を最適化します。

### 3. 広域化・広域連携の検討

国の水道広域化推進プラン策定期限が令和4年度末となっており、県では4圏域に分け広域連携検討会を平成30年10月31日に設置し、これまで6回の検討会と14回の作業部会で協議を重ねてきました。今後も県のプラン反映の合意形成に向けて協議し、効果や課題について検討を進めていきます。

## 2. 公共下水道事業 令和4年度予算の内訳

### 1. 業務の予定量

	4年度予定	3年度当初予算	増減	対前年度比率
1. 接続件数	8,013件	7,935件	78件	101.0%
2. 年間総排水量	2,342,785m <sup>3</sup>	2,360,450m <sup>3</sup>	▲17,665m <sup>3</sup>	99.3%
3. 一日平均排水量	6,419m <sup>3</sup>	6,467m <sup>3</sup>	▲48m <sup>3</sup>	99.3%
4. 主要な事業 建設改良事業費	272,040千円	206,638千円	65,402千円	131.7%

### 2. 収益的收入及び支出

#### ◆収益的收入◆

(単位:千円、% 税込み)

款 項 目	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
1. 下水道事業収益	893,378	937,031	▲43,653	95.3
1. 営業収益	370,210	365,042	5,168	101.4
2. 営業外収益	523,168	571,989	▲48,821	91.5

#### ◆収益の支出◆

款 項 目	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
1. 下水道事業費用	873,817	924,145	▲50,328	94.6
1. 営業費用	792,713	833,500	▲40,787	95.1
2. 営業外費用	78,186	88,999	▲10,813	87.9
3. 特別損失	2,918	1,646	1,272	177.3

### 3. 資本的收入及び支出

#### ◆資本的收入◆

(単位:千円、% 税込み)

款 項 目	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
1. 資本的收入	587,449	501,124	86,325	117.2
1. 企業債	276,100	237,300	38,800	116.4
2. 補助金	115,000	93,000	22,000	123.7
3. 出資金	192,173	163,000	29,173	117.9
4. 負担金	4,176	7,824	▲3,648	53.4

#### ◆資本の支出◆

款 項 目	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
1. 資本的支出	849,059	780,749	68,310	108.7
1. 建設改良費	272,040	206,638	65,402	131.7
2. 企業債償還金	577,018	574,110	2,908	100.5
3. 国庫補助金返還金	1	1	0	100.0

#### ◇資本的収支の不足額◇

	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
収入不足額	261,610	279,625	▲18,015	93.6

### 《 資本的収支の補てん財源 》

1. 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額	23,576 千円
2. 当年度損益勘定留保資金	238,034 千円
計	261,610 千円

### 3. 農業集落排水事業 令和4年度予算の内訳

#### 1. 業務の予定量

	4年度予定	3年度当初予算	増減	対前年度比率
1. 接続件数	485件	484件	1件	100.2%
2. 年間総排水量	291,718m <sup>3</sup>	316,801m <sup>3</sup>	▲ 25,083m <sup>3</sup>	92.1%
3. 一日平均排水量	799m <sup>3</sup>	868m <sup>3</sup>	▲ 69m <sup>3</sup>	92.1%
4. 主要な事業 建設改良事業費	1千円	1千円	0千円	100.0%

#### 2. 収益的収入及び支出

##### ◆収益的収入◆

(単位:千円、% 税込み)

款 項 目	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
1. 下水道事業収益	85,129	91,842	▲ 6,713	92.7
1. 営業収益	19,604	19,583	21	100.1
2. 営業外収益	65,525	72,259	▲ 6,734	90.7

##### ◆収益的支出◆

款 項 目	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
1. 下水道事業費用	86,559	91,842	▲ 5,283	94.2
1. 営業費用	81,452	85,873	▲ 4,421	94.9
2. 営業外費用	5,082	5,908	▲ 826	86.0
3. 特別損失	25	61	▲ 36	41.0

#### 3. 資本的収入及び支出

##### ◆資本的収入◆

(単位:千円、% 税込み)

款 項 目	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
1. 資本的収入	25,419	16,940	8,479	150.1
1. 補助金	1	1	0	100.0
2. 出資金	25,417	16,938	8,479	150.1
3. 負担金	1	1	0	100.0

##### ◆資本的支出◆

款 項 目	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
1. 資本的支出	37,327	35,291	2,036	105.8
1. 建設改良費	1	1	0	100.0
2. 企業債償還金	37,326	35,290	2,036	105.8

##### ◇資本的収支の不足分◇

	4年度予定額	3年度当初予算額	増減	対前年度比率
収入不足額	11,908	18,351	▲ 6,443	64.9

#### 《 資本的収支の補てん財源 》

##### 1. 当年度損益勘定留保資金

11,908 千円  
計 11,908 千円

# 主要事業

## ●交付金対象事業

### 1. 新庄市公共下水道污水管渠布設工事

(北新町・荒小屋・本宮・東天町地区・トウメキ地区)

新庄市公共下水道上トウメキ地区污水管渠布設工事实施設計業務委託

- ・内 容 下水道事業計画（污水）により工事を実施している地区であり、今後も継続し污水管路の整備を行い、快適な生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、下水道整備率の向上を図ります。

污水管渠布設工 L = 687.2m

- ・事業費 120,000 千円
- ・財 源 社会資本整備総合交付金（未普及対策）  
(1/2 補助) 60,000 千円

### 2. 升形川 2 号雨水幹線排水路整備工事

- ・内 容 下水道事業計画（雨水）により、豪雨時に溢水する升形川 2 号雨水幹線を整備し、市道東山線 JR アンダー及び近隣住宅地の浸水対策を図ります。

排水路整備工 L = 105.0m

- ・事業費 110,000 千円
- ・財 源 防災・安全社会資本整備交付金（浸水対策）  
(1/2 補助) 55,000 千円

## ●新庄市単独事業

### 1. 新庄市公共下水道污水管渠布設工事（北新町・荒小屋・本宮地区）

- ・内 容 受益面積が小さく交付金対象事業とならない末端路線の污水管渠布設工事を、交付金対象事業と合併施工することにより、工事費の軽減を図ります。

污水管渠布設工 L = 125.6m

- ・事業費 29,005 千円

## ●建設改良事業費以外

### 1. 農業集落排水処理施設使用料体系の見直し

現在の使用料体系である人数による定額制から公共下水道の使用料体系に合わせ、水道メーター検針と井戸人数による従量制への移行検討を行います。令和4年度から井戸使用状況の確認調査を行い、周知期間等も考慮し適用年度を検討していきます。

### 2. 下水管路に流入する不明水対策

下水管路の清掃業務委託として、管渠の清掃及びカメラ調査を実施し、不明水の流入箇所を補修を行い、有収率の向上を目指します。

### 3. 下水処理場の共同化

最上圏域下水道共同管理協議会において、最上圏域7市町村の処理場の運転監視及び維持管理を集中管理し、維持管理費の抑制を継続し実施していきます。